

市長定例記者会見次第

平成29年7月7日（金）午前10時～

雲仙市役所別館 3階 会議室1、2

1 市からのお知らせ

(1) 平成29年度天正遣欧少年使節ゆかりの地首長会議海外派遣事業について

(2) 産後ケア事業について

(3) 平成29年度長崎県国民保護共同訓練について

質疑

2 懇談

報道資料1

平成29年7月7日

報道機関各位

担当課	生涯学習課
担当者	主事 浦部 千翔
電話	0957-37-3113
FAX	0957-37-3112

平成29年度天正遣欧少年使節ゆかりの地首長会議海外派遣事業

～中学生12名をポルトガルへ派遣します～

雲仙市は、「天正遣欧少年使節」として13歳の若さでヨーロッパへ渡った千々石ミゲルの出身地です。市では、歴史上偉大な功績を残した少年使節のつながりを縁として、使節にゆかりある関係市町(5市1町)間で、毎年中学生の交流事業を行っています。今年度は、3年に1度の海外派遣事業として、中学生をポルトガル共和国へ派遣します。

<目的>

天正遣欧少年使節にゆかりのある中学生が集い、少年使節の偉大な功績やそれぞれの歴史・文化に触れることによって交流の輪を広げ、郷土愛に満ちた人間性豊かな青少年の健全育成を目的とする。

今年度は、少年使節が欧州で最初に上陸した地であるポルトガル共和国を訪問し、国際交流・国際理解について見聞を広める。

- ・開催日 平成29年8月1日(火)～8月8日(火)(8日間)
- ・派遣先 ポルトガル共和国
- ・事務局 雲仙市
- ・参加者 19名(中学生12名、引率者7名) ※中学生は、構成市町から各2名
- ・事業内容 ポルトガル国内の使節ゆかりの地視察、現地学生との交流等

<参考>

「天正遣欧少年使節ゆかりの地首長会議」構成市町

- ・大村市……キリシタン大名大村純忠ゆかりの地、千々石ミゲルが過ごした地
- ・西海市……中浦ジュリアンの出身地
- ・南島原市……キリシタン大名有馬晴信ゆかりの地、使節が学んだ地(セミナリオ、コレジヨ)
- ・波佐見町……原マルチノの出身地
- ・雲仙市……千々石ミゲルの出身地
- ・宮崎県西都市…伊藤マンショの出身地

ポルトガル派遣 行程 (諸事情により変更になる場合があります)

月日	都市名	目的地・予定	概要	ポイント
8月1日(火)	長崎空港 宮崎空港 羽田空港 乗継空港	長崎県内の参加者→羽田へ 西都市の参加者→羽田へ 一同合流→空港特別室にて出発式 経由地(欧州)で乗継ぎ、リスボンへ		
8月2日(水)	リスボン	サン・ロケ教会 シエロニモス修道院 発見のモニュメント バレンの塔	イエズスの教会 16世紀大寺院【世界遺産】 大航海時代記念碑 16世紀港要塞【世界遺産】	★四少年が宿泊 ★四少年が訪問 大航海時代の学習 ★四少年の船が入港
8月3日(木)	リスボン シントラ市	シントラ市役所 シントラ宮殿 ペーナ宮殿 ロカ岬 現地学生との交流会	天正遣欧使節をきっかけに大村市と姉妹都市 王家離宮【世界遺産】 19世紀宮殿【世界遺産】 ユーラシア大陸最西端	★四少年訪問 文化、歴史の学習 地理学習 異文化体験、交流
8月4日(金)	エヴォラ	エヴォラ大聖堂・美術館 サン・フランシスコ大聖堂	12世紀大聖堂【世界遺産】 15世紀教会【世界遺産】	★ミゲルらオルガン演奏 文化、歴史の学習
8月5日(土)	エヴォラ泊 ヴィラ・ヴィソザ コインブラ泊	エスピリト・サント学院(現エヴォラ大学) ブラガンサ公爵館 学芸員の方から講話 ヴィラ・ヴィソザ城	旧イエズス会神学校【世界遺産】 16世紀公爵邸 14世紀の城	★四少年滞在 ★四少年訪問 文化、歴史の学習
8月6日(日)	コインブラ ポルト泊 ポルト	コインブラ大学 旧カテドラル・新カテドラル サンタ・クルス修道院 ホテル→空港へ	国内最古の大学【世界遺産】 旧大聖堂・新大聖堂 12世紀修道士の館	★四少年滞在 文化、歴史の学習 文化、歴史の学習
8月7日(月)				
8月8日(火)	乗継空港 羽田空港	解散式		
	羽田→宮崎・長崎へ			

報道資料2

平成29年7月7日

報道機関各位

担当課	健康福祉部 子ども支援課
担当者	参事補 北御門真紀
電話	0957-36-2500
FAX	0957-36-8900

「産後ケア事業」について ～助産師による産後の訪問ケアを開始します～

雲仙市では、この7月3日から、出産後間もない母親を対象として産後ケア事業を開始しております。授乳がうまくいかない、また赤ちゃんのお世話の仕方や生活リズムがわからないなどでお困りの方の自宅や、里帰り先（長崎県内）へ助産師が直接出向き、授乳の方法や身体的・精神的なケアなどの専門的な支援を行います。

〔内 容〕

○利用できる人

雲仙市内に住所があり、出生後5月未満の女性並びにその新生児及び乳児で、次のいずれかに該当する場合。

- (1) 母親の体調不良又は育児不安等がある場合
- (2) その他特に産後の経過に応じた支援が必要と認められる場合

○事業の委託先

一般社団法人長崎県助産師会

○利用できる場所

自宅または、県内の里帰り先（一部協力会員がいない地域を除く）

○ケアの内容

- (1) 産婦の母体の管理及び生活面の指導
- (2) 乳房管理
- (3) 沐浴、授乳等の育児指導
- (4) その他必要な保健指導

○利用できる回数と時間

回数は1回の出産につき2回まで。時間は1回の訪問支援につき2時間程度。

○申し込み

申請書を市へ提出

○利用した人の負担金

1回500円（生活保護世帯は無料）

○その他

利用した人が負担する費用： 助産師の交通費、駐車場料金

報道資料 3

平成29年7月7日

報道機関各位

担当課	市民生活部市民安全課
担当者	主事補 宮本 響
電話	0957-38-3111
FAX	0957-38-3109

「平成29年度長崎県国民保護共同訓練」について

弾道ミサイル事案発生時における対処・措置能力の向上をはかるとともに、国をはじめとする関係機関との連携体制を強化することを目的として、下記内容により訓練を実施いたしますので、お知らせします。

記

1. 実施日時

平成29年7月20日（木）午前10時30分～午後4時

図上訓練：午前10時30分～正午

実動訓練：午後1時30分～午後4時

2. 実施場所

長崎県庁及び雲仙市役所（図上）、雲仙市多比良港埋立地周辺（実動）

3. 主催者

国（内閣官房、消防庁）、長崎県、雲仙市

4. 参加機関

内閣官房、消防庁、長崎県、島原振興局、雲仙市、陸上自衛隊（第16普通科連隊、第4施設大隊、西部方面混成団、第7高射特科群等）、海上自衛隊（佐世保地方隊、第22航空群）、自衛隊長崎地方協力本部、長崎海上保安部、三池海上保安部、長崎県警察本部、雲仙警察署、県央(組)消防本部、島原(組)消防本部、評価支援〔大分県、対馬市、佐世保市、(研)防災科学技術研究所〕計22機関

5. 訓練想定

X国の「弾道ミサイル発射・落着事案」に対し、国・県・市が共同し、また警察・消防・自衛隊・海保等の関係機関が連携して初動対応を実施するもの。

6. 訓練内容

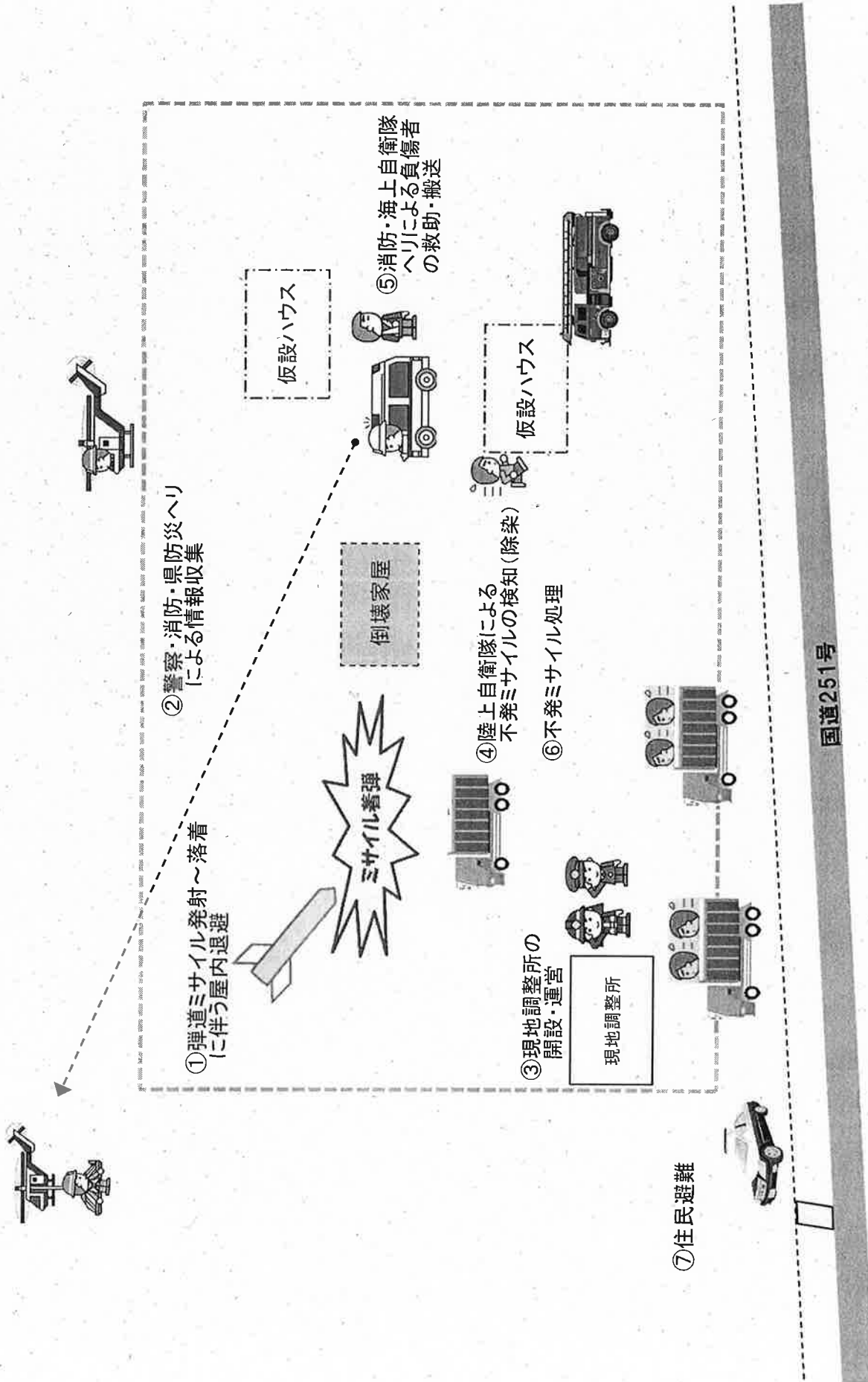
- ①弾道ミサイル発射情報に伴うJアラート（模擬）による地域住民の屋内退避
- ②通報を受け現地に急行した消防、警察、県防災ヘリ等による情報収集
- ③現地調整所を開設・運営し、各機関と状況確認、情報共有、対応要領の調整等
- ④到着した弾道ミサイルが不発弾であることが判明後、陸上自衛隊による不発ミサイルの検知・除染
- ⑤消防による負傷者の救助、海上自衛隊ヘリによる重傷者の搬送
- ⑥陸上自衛隊による不発ミサイル処理
- ⑦現地で屋内に退避した地域住民を自衛隊車両に誘導し、雲仙警察署のパトカーによる先導のもと避難施設である国見町文化会館（まほろば）まで避難

7. 市の役割

目まぐるしく変動する事態の状況に適した体制（緊急事態連絡室体制、準本部体制、国民保護対策本部体制等）を整備し、情報収集や各関係機関との情報共有、避難実施要領の検討・調整等を行い、地域住民の避難が円滑に実施されるよう努めること。

別紙

【平成29年度長崎県国民保護共同訓練イメージ図（雲仙市国見町多比良港理立地周辺）】



平成29年7月の主要行事予定について

●市民ラジオ体操会

日 時：7月21日（金） 午前6時00分～

場 所：

会 場	雨天時の会場
国見コミュニティプラザグラウンド	国見体育館
みずほすこやかランド多目的グラウンド	瑞穂体育館
吾妻体育館	吾妻体育館
愛野運動公園芝生広場	愛野小学校体育館
千々石第一小学校グラウンド	千々石第一小学校体育館
小浜体育館	小浜体育館
南串中学校体育館	南串中学校体育館

内 容：

市スポーツ推進委員による「ワンポイントレッスン」の後、
午前6時30分からみんなでラジオ体操 第1、第2を行います。
ラジオ体操カードをお持ちの方は持参ください。（スタンプを押します）

問合せ： スポーツ振興課 電話37-3113（代表）